

## ○みんなの前で表現する ～1年地域創造系「地域学入門」～



7月1日(月)1年の地域学入門では、香美町教育委員会石松崇氏から指導いただいたことを参考に、自分たちの身近にある文化的構造物について調査したことを、鳥取大学ギンナン先生の前でプレゼンを行いました。今回初めてパワーポイント进行操作する生徒もいましたが、適切に操作して(使いこなして)発表しており、写真の見せ方や強調したいことを吹き出しにするなど工夫が見られました(写真右)。ギンナン先生には、国際的、芸術的、文化的アプローチによる「八幡山公園国際彫刻ガイドマニュアル」作成経緯などの説明も受けました(写真左)。今回も生徒の発表に対する的確なご指導をいただいています。今後検討を重ね、地域探求のテーマを決定していくことになります。

## ○親の思い、教師の思い、子の思い

～明日から1学期末考査です～

通学状況の確認に商店街を歩いていると、民家の軒先にツバメの巣がありました。親ツバメがとってきた餌を子ツバメが、必死で首をのぼし、口を開けて餌をもらおうとしていました。私が見ている数十分の間に何度も親ツバメは巣を往復していました。



子を思う気持ち、保護者もそして私たち教員も同じです。先日の地区懇談会でも強く感じました。ツバメは間もなく巣立っていきます。生徒たちが、自分の力でしっかり羽ばたいていけるよう指導を頑張りましょう。考査へ向けての指導ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。



←但馬銀行関宮支店に、「学校便り」を置かせていただいています。先日6月号を届けてきました。養父地区の懇談会では、養父市から通学する生徒が減っているというお話もありました。このパネルを見て、村岡高校に少しでも関心を持っていただけたらと思いました。(下にある養父市の挑戦パネルに押され気味ですが…)